

# ひがしの子

令和4年3月18日

岐阜市立岐阜東幼稚園

園長 藤井 佐由美

## ご卒園おめでとうございます。

## 1年間ありがとうございました。



先日は、「楽しみ会」にご参加くださりましてありがとうございました。子どもたちの姿からそれぞれに育ちの姿が見えたのではないのでしょうか。こあら組の子どもたちは、好きな役をその都度自己決定することや友達がやっているのを観て刺激を受ける姿、はずかしい気持ちを振り切って人前で話そうとする姿など、一人一人のペースでやり切ることができました。なつめ組の子どもたちは、遊びの連続の中でそれらしく表現するために、動画や画像から自分

たちがイメージしたことを共有したり、製作したりして、創り上げてきました。ユーモラスなりズムや言葉遊びの中で、それぞれが楽しんで表現したり、時に友達のことを気遣い「みんな持った？」と船と一緒に漕ぎ出すタイミングを合わせたり、台詞が出てきにくい友達を気にかけて内緒話で知らせたりなど、年中児の終わりにふさわしい育ちが見られました。たいう組の子どもたちは、今までの遊びの中で見付け発見したことを織り交ぜながら「見せること」を意識した表現になっていました。企画から製作まで、子ども一人一人が自分のアイデアや工夫を伝え合い、その都度相談しながら「よりよくしたい」という願いを確実に達成してきま



した。創り上げる中で子どもたちからでてきた言葉が、「みんなで一緒に合わせる事が大切」ということでした。一緒に音を合わせる、一緒に動き出す、一緒に台詞を言う、一緒にパネルをめくるなど、様々な「一緒に」が含まれていました。パネルを使った「マスゲーム」では、いざやっ

てみると縦横のパネルを合わせるだけでも難しさがありました。前後の距離があるにも関わらず、パネルは同じように合わせなければならない。つまり、態勢が結構きつく、同じ位置で持ち続けるためには集中力が必要、その上台詞やタイミングを合わせるなど、いくつか同時に考えなければならないことが含まれていました。しかし、子どもたち自ら「ここに合わせて！」「もう少しだから頑張って！」など声を掛け合い、心を一つに合わせる事ができました。



これらの姿は、一夜にしてなるものではありません。今までの遊びの中で小さな願いから始まり、やり遂げてきた自信が次への意欲となり、「やりたい」「知りたい」などの気持ちが更に高まっていきました。願いを達成するために「どうしたらよいか」を自分なりに考え、時には友達や教師と相談し、試行錯誤する中で、自分なりの答えを探し求め見つけてきたのです。その過程には、悔しさや嬉しさ、悲しみや喜びなど、様々な感情が伴ってきたことでしょう。そうしながら直接体験を重ねる中で、自分の手や身体を使ってできるようになったことも色々あったことでしょう。それを、教師や友達に認められることで、自分のよさに気づき、友達のよさにも気づいていったのだと思います。



このように幼児期には、自分なりの答えを自分で見付けていく過程がとても重要です。私たち教師は、子どもの小さな願いをどうしたら叶えられるか、真剣に考え、向き合う姿勢が重要なのだと思います。人は、自分でできたこと、やり切ったことに対して幸福感や達成感を味わうことができます。それは、大人である私たちも同じです。私は、教職員がONE TEAMである中に、担任が、子どもと共に自分で創り上げたクラスであることを実感することが大切だと考えています。それにより、教師も日々資質を向上することができるからです。

子どもたちも教師も自分のカラーで1年間を彩ることができたのではないでいいでしょうか。保護者の方にとっては、どんな1年間でしたでしょうか。

保護者の方や地域の方の温かいご理解・ご支援のおかげで、幸せな日々を過ごさせていただき、本当にありがとうございました。

たいよう組のみんなには、小学校に行っても自分なりの答えを探し続け、見つけてほしいと願っています。ずっと、ずっと応援しています。

こあら組、なつめ組のみんなには、これからも幼稚園生活の中で、遊んで、遊んで、とことん遊び込んでほしいと願っています。

輝け！それぞれの未来へ！

## お知らせとお礼

### ☆皆勤賞・精勤賞の表彰について

1年間欠席をしなかったお子さん、2日までの欠席だったお子さんに対して、社会福祉協議会長 森東支部支部長：小酒井泉美さんより、皆勤賞・精勤賞の賞状をいただきました。該当のお子さんには、既に賞状をお渡ししました。

### ☆ウクライナ難民の子ども等を支援する募金について

皆様、温かいご理解・ご支援をありがとうございました。子どもへの支援をということで、日本ユニセフ協会に募金をさせていただきました。保護者の方と、幼稚園の職員とで、**41,764円**になりました。ありがとうございました。

### ☆1年間のお礼

お子さんの育ちを願い、職員一同、精一杯の愛情を注いで取り組んできたつもりですが、至らなかったことも多々あったことと思います。お子さんや保護者の方との関わりの中で、私たち職員も日々成長させていただきました。保護者の皆様のご理解、温かいご支援があったからこそ、このよき日を迎えることができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

たいよう組の保護者様は、今後は地域の方として幼稚園や子どもたちを支えてくださいますようお願いいたします。